

# まめの木



まめの木の活動は、子供たちが自分たちで考え、判断し、そして行動することを大切にしています。特に、大人が企画した枠組みの中で活動をするのではなく、子供たちが自由に展開する遊びの中に最大の学びがあると考えています。



## 野外活動

まめの木は田園風景の広がる山の斜面の棚田の上であり、子供たちが自由に活動できる敷地も1000坪以上あります。毎日、木登りをしたり、生き物を捕まえたり、山登りや川遊びを楽しんでいます。まめの木の田んぼでは餅米の栽培を手伝い、畑ではみんなが料理に使うことのできる野菜の栽培を体験してもらえます。ほとんど山の中にあるような立地なので、敷地の中で一泊二日や二泊三日のキャンプをすることもあります。



## ミーティング

子供たちが毎日行うミーティングは長くなる時も短い時もあります。スクールの中のルールを子供たちが相談して決め、遠足やキャンプのようなイベントをしたい時にみんなで話し合う場になります。1人の意見が強引に通されることもありませんし、多数決で少数派が押さえ込まれることもありません。全員が納得するまで、話し合っていて決めています。他の子の意見を聞き、そして自分の意見を伝えること、そしてみんなで決めたことが日常生活に直結することで、子供たちには自分自身の生活環境は自分の力で変えることも、創り上げていくこともできると感じてほしいと思っています。

## 創作系

子供たちはとにかく物作りが好きです。自分たちが見たものや聞いたもの、そして想像したものを再現しようと、いろんなことに挑戦します。食べたいものを料理したり、ツリーハウスを作ったり、粘土や紙を使っての工作をしたりします。過去には、鉄の溶接に挑戦した子もいました。子供たちが自由に音楽的な体験をすることができるように、ピアノやギターのような楽器もあります。まめの木のサポートスタッフの中にはミュージシャンや工芸家、そして大工や塗装業をされている方がいるので、いつも子供たちの活動を助けてくれています。



うどん作り



プラモデル